

委員会報告

## 保健福祉委員会

### 1 特別養護老人ホームの 入所規準が変わります

対象者

台東区民で、原則要介護3~5と認定された方のうち  
常時介護を必要とし、かつ、居宅での介護が困難な方。

10年ほど変わっていなかった入所調整規準(申込者の中から  
入居の優先順位を決める点数のこと)も変更になり、公表されます。  
詳しくは台東区HPか、高齢福祉課施設担当(5246-1205)まで。

本人の状況(どれだけ介護が必要か)を重視する方向になりました。  
またかねてから課題だった入院していると得点が低くなり、  
特養に入りづらくなるという課題は正にも取り組みました。定期的な  
規準に関しては見直しを諮るとのことです。

より公平に、オープンに区政が動いています。

### 2 介護保険料は500円増加の 5,650円に!

平成27年度から3年間の介護保険料が決定しました。  
来年度から3年間の介護保険料の基準額について、第五期に  
比較して+500円である5,650円にするとの報告がありました。  
26年度の基金の残高見込みは7,3億円で、そのうち4,7億円を  
取り崩します。基本的に介護保険は、40歳以上の皆様から徴収  
する介護保険料でやりくりする必要があるのですが、今回は国の  
方針により、公費による低所得者の軽減措置強化が行われています。

高齢化が進み、介護を必要とする人が増えていることで、介護  
保険料も上がってきています。一人ひとりが介護予防につとめる  
ことで、介護保険料の増加が抑えられます!

介護予防の体操などについては、台東保健所保健サービス課  
保健指導担当(3847-9497)まで連絡してみてくださいね。

## 子育て支援特別委員会

### 1 小規模保育施設の家賃補助決定!

平成26年第4回定例会で我が会派たいとうフロンティアから  
質問した、小規模保育施設への家賃補助が予算化されました。  
「本区は地価が高く、事業者が認可基準を満たす場所を確保する  
ことが難しい。家賃補助など区独自の上乗せ補助を実施しては  
どうか?」と提案しました。

他区では6区が家賃補助を実施予定とのこと。より家賃が安い  
区へ保育施設が流出してしまうことがないように、ただでさえ  
少ない保育施設が減少しないような取り組みが実現したことは、  
小さいけれども非常に重要なことです。

### 3 保育所の申込者数大幅増加 昨年度1017名⇒今年1208名

子育て支援特別委員会の審議の中で、平成27年4月入所の  
保育所入所申込者数を尋ねたところ1208名との回答。

「4月より認可1園、小規模1園を増やしたことは認めるが、  
実質認可保育所は認証保育園からの移行であり、台東区の保育  
施設の数は足りていない。待機児童も昨年より増加するのでは  
ないかと懸念している。新区長が決定次第、早急に現状の説明  
を実施、対策を講じてほしい」と要望しました。

### 2 21人100件のご意見を いただきました

18歳以下の子どもの計画である(仮称)次世代育成支援計画に  
ついて、他の計画よりもはるかに多いご意見をいただきました。

計画の達成度合いをはかる指標については、全体の指標は  
「台東区が子育てしやすいと思う人の割合」が増えることを目標と  
すること。これに関しては評価するが、個別の指標、「例えば  
子育て支援環境の充実をはかるというなかで、ワークライフバランス  
の指標として育児休業取得率があるが、住民の育児休業取得率につ  
いては、区としては区民へ啓発することぐらいしか出来ないと思われ  
る。どちらかという、働きかけるべきは企業に対してで、その効果  
を図れるのは区内の企業の育児休業取得率ではないか?」など  
様々な点について指摘しました。

### 4 子どもの貧困対策先送り

生活困窮者自立支援事業が平成27年度からはじまります。  
この事業は、生活保護になる一歩手前でカバーしようというセーフ  
ティネットの役割を果たします。家賃を支援したりする全ての自治体  
が実施しなければならない必須事業と、子どもの学習支援などの  
任意事業の2つに大きく分けられます。平成27年当初予算では、  
このうちの必須事業のみ予算計上され、任意事業については委員会  
報告にも上がりませんでした。

「子どもの学習支援については非常に重要な事業だと考える。  
新区長が決まり次第、積極的に取り組んでほしい」と要望しました。  
23区中18区が実施予定とのこと。

## 本目さよプロフィール

1982年3月10日生33歳 うお座 O型

お茶の水女子大学院修了 研究テーマは「母親の育児ストレスと  
父親のサポートの関係」。子どもを育てるのがつらい社会を  
変えたいと考え研究職を目指す。しかし、もっと直接的に社会に  
働きかけたい思いから、IT企業(株)NTTデータイントラマートに入社。  
一貫して人事として、社員が働きやすい環境づくりにつとめる。  
皆が笑顔で暮らせる社会をつくるために、区政にチャレンジ。

2011年5月より台東区議会議員として、このまちで笑顔をつくるために働く。  
キャッチフレーズは「子育て、本命(ほんめい)!一やさしい政策一」

党籍: 民主党 趣味: 空手  
会派: たいとうフロンティア お気に入り: 納豆・果物  
資格: 保育士

## 本目さよ連絡先

〒110-0002

台東区上野桜木2-1-9-6A

FAX: 020-4666-1376

MAIL: info@sayohomme.com

<http://www.sayohomme.com/>

「本目さよ」で検索してください!

<http://twitter.com/SayoHomme>

<http://ameblo.jp/hommeisayo/>